

平成 26 年 3 月 23 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時 東京リニューアル(午後5時~)

司 会 : 赤塚敏郎兄  
 奏 楽 : 倉知契牧師  
 おいのり : 平松友子姉  
 さんび : 新聖歌 315「主の御手に頼る日は」 1. 2. 3 節  
 ヤベツの祈り  
 聖 書 : 創世記 22 章 9 ~ 14 節 (P.25)  
 (朗読: 大神久美姉)  
 音 楽 : 倉知 契牧師  
 お 証 し : 下岡晶子姉  
 メッセージ : 「主の山に備えあり」 倉知 契牧師  
 さんび と 献金 : ♪ 新聖歌 233「驚くばかりの」  
 頌 栄 : ♪ 新聖歌 63「父御子御霊の」  
 祝 禱  
 報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 皆様を心から歓迎します。昼食もぜひ一緒にどうぞ。
- ◇ 今夜、第一回・東京リニューアルに倉知牧師は参加。
- ◇ 来週、いよいよ「春の持ち寄り音楽会」PartⅢ  
 11時の礼拝からオープン。友人・知人をお誘いください！  
 (教会の方は車を、こども病院の駐車場かイオンへ)
- ◇ 4/12(土)ジョイ・キッズ・イースターのチラシ配布Please
- ◇ 今週も祈禱会を大切に！  
 木曜10時半 / 土曜掃除10時半・祈禱会11時15分
- ◇ 祝大 Aコース:マルコ 15章~ルカ2章  
 Bコース:申命記 28章~ヨシュア記8章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年3月30日] [持ち寄り音楽会]  
 [司会: 片岡洋一兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 下岡晶子姉]  
 [ピアノ: 小島明美姉、 賛美リード: 小島誠兄  
 アシスト: 大神雄兄、大神久美姉  
 [献金: 赤塚孝子姉、受付: 加藤和代姉]  
 ◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄  
 ◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 大神雄兄



一週間にどれくらいのニュースが報道されるでしょうか。ウェブ上だとほんの数分でニュースが更新されます。「クリミア編入」におけるロシア強硬姿勢に関連して、ウクライナのユダヤ人が危険な中にいるという情報を聞きました。「残念ながら反ユダヤ主義は引いては寄せる潮の満ち引きのように、今もウクライナに存在している。」(マーク・レヴィン氏/ユダヤ人を支援する国際会議理事)。こういう非常事態が間違った方向に行かないように祈りたいと思います。「わたしの家はすべての国民の祈りの家となえられるべきである」(マルコ11の17)

そんな中でひと際輝いていたニュースは、モンゴル・ウランバートルでなされた横田滋さん・早紀江さんと、お孫さんキム・ウンギョンさんの初対面でした。私の知る限り、横田さんご夫妻のあんな笑顔を見たことはありません。12年我慢し続けた面会を果たし帰国した記者会見。お孫さんの顔立ちや挙措に娘めぐみさんの姿を感じて来られたのでしょうか。めぐみさんの消息についてまったく掴めなかった中であっても、「家族の断片」を取り戻したような安堵感に溢れていました。それを見ながら思いました。父なる神様は、私たちの姿の中に、いつもひとり子イエス様を探しておられるのではないかと。私たちの言葉や行動、問題に向き合う姿勢など、もしひとり子の姿をほんの少しでも感じたら、天のお父様はどんなに安堵なさるでしょう。きっと家族を取り戻したように喜ばれると思いました。

来週開催の「持ち寄り音楽会」というコインの表は「音楽イベント」、でも裏は父と子、神と人との「再会物語」。神様の家族が再び集まる情景を想像して、ご家族・ご友人をお誘いください。どなたでも安心して参加できる礼拝(ミサ)と音楽会を準備中。皆様で教会風の温かい「おもてなし」をいたしましょう。

別れ際、横田早紀江さんはお孫さんに「希望ですよ」と語りかけたそうです。けして希望を捨てない天の神様(コロサイ1の27)。きっとその笑顔が来週のトップ・ニュースになるでしょう。乞うご期待!

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契

これにより人々は今日もなお「主の山に備えあり」と言う。(創世記二十二の十四 抜粋) 「The Lord Will Provide.」